News

東京建物

2026 年 10 月 30 日

各位

TOKYO BLOCKS PARK！実行委員会
（事務局：東京建物株式会社）

東京駅前八重洲の路地を“まちのシンボル”に
「TOKYO BLOCKS PARK！2026 ～路地バルで秋の夜長を～」

大規模再開発が進む最先端のまちに、ノスタルジックで心地よい空間が出現

東京建物株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役 社長執行役員 小澤 克人、以下「東京建物」）が事務局を務める TOKYO BLOCKS PARK！実行委員会は、東京駅前・八重洲エリアの路地空間を活用した期間限定イベント「TOKYO BLOCKS PARK！2026 ～路地バルで秋の夜長を～」（以下「本イベント」）を 2026 年 11 月 4 日（水）～11 月 7 日（土）の 4 日間で開催します。本イベントは 2025 年 10 月、2026 年 9 月の開催に引き続き 3 回目の開催となります。

前回（2026 年 9 月開催）の様子

本イベントは、東京駅前・八重洲エリアの路地空間を活用し、飲食・交流・体験を通じて「人とまちが交わる新しいパブリックスペース」を創出する路地活用イベントです。

東京駅八重洲口前は、国際都市東京の玄関口として、2026 年に竣工した TOFROM YAESU（トフロム八重洲）をはじめ複数の大規模再開発が進行する先進的な立地ながら、一歩路地へ入ると、老舗や地域に根差す個性的な店舗等が立ち並び、江戸の城下町として昔ながらの風情を残す空間が広がっています。

本イベントでは、提灯やストリングライトなどの照明装飾、廃材を活用した移動式屋台などを設置することにより、昔ながらの趣がある路地がその魅力を生かしながら、明るく開放的な空間へと変貌します。また、イベント期間中にはローテーブルやスタンディングカウンターなども設置され、路地空間ならではの雰囲気の中で、路地に立ち並ぶ地域に愛される飲食店の味を気軽に味わうことができます。

路地をノスタルジックだけど新しい「まちのシンボル」として活用し、東京駅前・八重洲エリアがウォーカブルでにぎわい溢れるエリアとなることを目指します。また、一部の空間演出についてはイベント期間終了後も設置を継続することで、恒久的な路地空間の認知と魅力向上につなげていきます。

● 本イベントの特徴

路地の魅力を発信する「旅する屋台」

本イベントの目玉である「旅する屋台」は、鮮やかなオレンジを配したアイコニックなデザインが特徴の移動式屋台です。株式会社SAMPO が提供する「旅する屋台」は廃材を利用し制作され、路地の風情や文化をより魅力的にアップサイクルすることを目的とした本イベントを体現する存在でもあります。さらに、「旅する屋台」では、地元飲食店関係者が醸造するお酒を販売しながら、本イベントで楽しめる路地飲食店のテイクアウトメニューをご紹介することで、来訪者の路地全体への回遊を促します。

照明装飾によるライティングや、飲食を楽しめるテーブル等の設置

路地沿道の関係者との連携・協力により、路地の入口各所にイベントロゴを配した提灯型のゲートサインを設置するほか、路地上部にはストリングライトを設置することで、路地の魅力を生かしながら、気軽に立ち寄りやすい明るく開放的な空間を演出します。また、ローテーブルやスタンディングカウンターを利用することで、路地空間ならではの居心地のよい雰囲気の中で、地域に愛される飲食店の味を気軽に楽しむことができます。

● 連携予定店舗

本イベントでは東京駅前・八重洲で長らく愛される老舗から新進気鋭の人気店まで、路地沿道店舗の味を気軽に楽しむことができます。なお、各メニュー数量限定のため予定数に達し次第、当日の提供を終了します。

フードメニュー

巻きずし

（すし処伴）

コロッケ・メンチカツのセット

（呑うてんき）

カレー牛もつ煮込み

（炭焼てらまえ）

すじ青のりポテト

（シーベジスタンド）

おつまみ 3 種盛り～ビールのお供に～

（DRAGON BORRACHO）

鰻の煮凝り

（鰻 はし本）

鳥つくね団子（タレ・おろしポン酢・明太マヨ）

（みなと屋）

ドリンクメニュー

東京駅前・八重洲の老舗中華料理店「泰興楼」が兜町で直醸造するビール、「BALDYS GOOD BEER」のラインナップに加え、本イベントとして初めて連携店舗がセレクトする日本酒も提供し、フードメニューとのペアリングをお楽しみいただけます。

● 東京建物の YNK エリアにおける取り組みについて

東京建物は、1896 年（明治 29 年）創業の日本で最も歴史ある総合不動産会社で、本年 10 月に創業 130 年を迎えました。現在、2030 年を見据えた長期ビジョン「次世代デベロッパーへ」を掲げ、事業を通じて「社会課題の解決」と「企業としての成長」をより高い次元で両立することで、すべてのステークホルダーにとって「いい会社」の実現を目指しています。そして、まちづくりにおいては、まちの歴史や文化、環境と調和し、そのまちにかかわる人々やパートナーとともに持続的な成長を目指していく「サステナブルなまちづくり」という考えのもと、デベロッパーとしての幅広い事業を通じて様々な取り組みを行っています。

2026 年には、東京駅八重洲口前の大規模複合施設「トフロム八重洲」が竣工したほか、日本橋川沿岸で進められている「八重洲一丁目北地区第一種市街地再開発事業」では、首都高地下化後の水辺空間と連携した新たな都市空間の創出を目指しています。

https://tatemono.com/

● 協力会社紹介

東邦レオ株式会社

1965 年の創業以来、緑地空間設計のためのグリーンインフラ技術から、ライフスタイルや働き方、環境への姿勢など広義の「グリーン」を軸に事業を展開。オフィスや集合住宅、商業施設など、空間づくりに貢献します。緑を通じて場の価値を高める「コミュニティ・デベロップメント」事業により、住環境の向上と CSV 経営を実践し続けています。

https://www.toho-leo.co.jp/

合同会社 ishau

ishau（イショー）は、その土地のふさわしいあり方をデザイン視点で探求する組織です。持続可能で豊かな都市の風景をデザインします。様々な領域を横断しながら、これからの都市と暮らしのあり方を実践的に探究し続けています。

https://ishau.jp/

株式会社 SAMPO

SAMPO Inc. は、映像作品からスピーカー、什器、建築空間に至るまで、あらゆる解像度の次元を横断しながら、人々の営みに関わる多様なモノ・コト・トキを創出するクリエイティブチームです。社名の“SAMPO”はフィンランド神話に登場する神器の名に由来しています。わたしたち SAMPO Inc. も『時代や社会が潜在的に望むもの』を生み出し続けていきます。

https://www.sampo.mobi/

scheme verge 株式会社

scheme verge は、「都市の再発明（Reinventing cities）」を目指し、まちづくりの DX を通じた社会課題

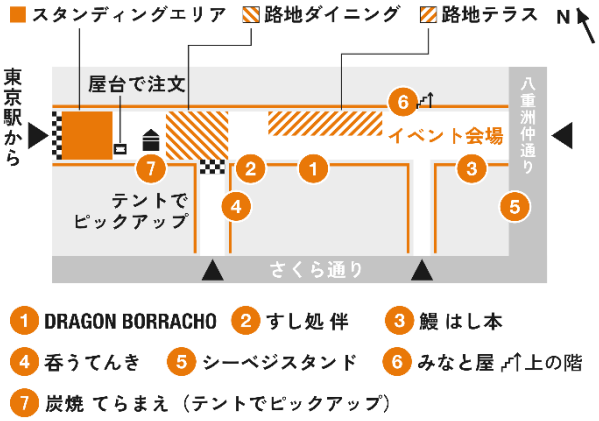
解決に貢献する UrbanTech スタートアップです。現在、地域や産業界との協業を通じて、ウェルビーイングな働き方を実現するまちづくり、アートと食、自然が溶け込むディスティネーション、世界中の頭脳を集めるスマートシティなど、今後の社会要請に応えたまちづくりをデータの力を使って推進・支援しています。

https://www.schemeverge.com/

● 「TOKYO BLOCKS PARK！2026 ～路地バルで秋の夜長を～」開催概要

会場	東京建物八重洲さくら通りビル横路地：東京都中央区八重洲一丁目 5 番地先※ 詳細は以下マップ参照
会期	2026 年 11 月 4 日（水）～7 日（土）　計 4 日間 ※ 参加店舗は開催日程により異なります。詳細は公式サイトをご覧ください。
時間	17:00～22:00
入場料	無料　※飲食代等別途
主催	TOKYO BLOCKS PARK！実行委員会（事務局：東京建物株式会社）
協力	東邦レオ株式会社、合同会社 ishau、株式会社 SAMPO、scheme verge 株式会社、路地沿道店舗
公式サイト	https://tokyoblockspark.com

会場位置図・会場マップ



● （ご参考）過去開催時の様子

2025 年の初回開催時には、会場となった路地の人流が期間外比で約 38%増加した※1 ほか、通常約 30%にとどまる若年層の女性通行者の割合がイベント期間中には約 50%まで増加するなど、路地通行者の多様化が確認されました※2。また、イベント来場者を対象に実施した路地空間の印象に関するアンケート調査では、回答者の約 80%が会場となった路地の「安心感」を高く評価したほか、「何度も前を通ったことがありますが、入りづらかった路地の印象が変わりました」といった声も寄せられるなど、「暗い」「入りづらい」という路地空間のイメージ変容が確認されました。また、2026 年 9 月の第二回開催では、本イベントを目的とした来場者が昨年イベント時の 21%から 35%まで増加するなど※3、来場者層も広がりを見せています。

※1 イベント期間中・期間外それぞれにおいて天候等の条件を考慮して定めた代表日 1 日の AI カメラによる測定結果を比較した値。

※2 イベント期間中（2025 年 10 月 22 日～2025 年 11 月 1 日）と期間外（2025 年 11 月 5 日～2025 年 11 月 8 日）において AI カメラによる属性推定結果に基づく通行者の若年層女性割合の平均を比較した値。

※3 イベント期間中（2025 年 10 月 22 日～2025 年 11 月 1 日および 2026 年 9 月 2 日～4 日・16 日～18 日）でのアンケート結果。

開催前の路地（2025 年 10 月撮影）

2025 年イベント開催時の様子

以上